

## 平成29年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
1	川崎工業振興倶楽部	会員企業への広報活動	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年より)	川崎工業振興倶楽部 WEBサイト	CCかわさき・エコちゃんずマガジンを毎回当倶楽部ホームページにて全文掲載した。他にCC川崎エコ会議シンポジウムの開催案内の告知や川崎市省エネメニューの案内を行った。
		事務所内エコ活動	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成14年より)	川崎工業振興倶楽部 事務局	事務所は川崎市産業振興会館8階(川崎市観光協会と同一フロア)にあり会員は在席していない。節電対策は川崎市産業振興会館の方針に準じている。会員企業は各企業の「地球温暖化対策・節電対策」を実施。事務所内個々には照明、PC、プリンターの節電を行っている。
2	川崎市地球温暖化防止活動推進センター	月ごとテーマの展示と講座	4月～3月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より)	CCかわさき交流 コーナー他	毎月、食、水、エネルギーなど、テーマを設定し、展示を行うとともに、講座を開設。夏休みと春休みには、小学生向けに、環境体験教室、工作教室を、市民団体・事業者の協力を得て、教室を開催した。
		第5回かわさき環境フォーラム	12/16	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成25年より)	高津市民館11階、 武蔵溝ノ口駅周辺	市民団体、事業者、行政各部署等の協力を得て、活動紹介、小学生・大人向けの講座・教室開催、小学生の絵画掲示などを実施した。
		うちエコ診断	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より)	ご家庭、イベント会場、 CCかわさき交流コーナー	家庭の省エネ、CO2削減を進めるため、電気・ガスのエネルギー使用料、家電製品の使い方から、その家庭に合わせたアドバイスをうちエコ診断士が行った。
		生田緑地サマーミュージアム	8/20	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成28年より)	生田緑地	市民団体等とも協力し、来場者に対するエコ工作やエコ体験を実施。併せて、COOL CHOICE宣言の普及啓蒙、収集を行った。
		環境エネルギー・ラボ2017	10/7～8	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成29年より)	二子玉川ライズ	市民団体等とも協力し、子どもを対象に「環境とエネルギー」について理解を深めてもらえるコーナーを出展した。
		町内会向けの環境出前授業	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より)	市内町内会・自治会	家庭の省エネ・節電等を目的にした環境学習会を実施した。
		学校向けの環境出前授業	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より)	市内小学校、県内学校	川崎市地球温暖化防止活動推進員のプロジェクトが中心となって、センターと連携しながら、地球温暖化、節電、エコな買物、ごみ3R、自然エネルギーなどの内容で、市内小学校、県内で出前授業を実施した。
3	川崎商工会議所	夏の省エネルギー対策クールビズ	5/1～10/31	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	所内	所内冷房の設定温度を引上げ、職員はノーネクタイ・ノー上着の軽装で執務
		夏の省エネルギー対策事務所内	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	所内 他	始業前 昼休み中 事務所内の照明消灯 LED証明はエレベーターホール トイレ 事務所内の一部

平成29年度 地球温暖化対策の取組実績

団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
	当会館「川崎フロンティアビル」はCASBEE Sクラス認証 *当会館は鹿島建設と当所が所有	平成24年7月竣工	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より）	川崎フロンティアビル	国土交通省支援のもと（財）建築環境・省エネルギー機構が開発したシステムで省エネや省資源・リサイクル性能といった環境負荷削減の側面はもとより、室内の快適性や景観への配慮といった環境品質・性能の向上を目的とし建築物の環境性能を総合的に評価・格付けする手法 Sクラス認証は最高評価
	川崎国際環境技術展 実行委員会 副実行委員長は当所会頭 *同技術展 企画部会は当所企画広報部対応		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	第1～10回 展示会開催は「とどろきアリーナ」 今回の展示会（30年度）からは「カルツかわさき」	「川崎国際環境技術展」は、国内外の環境問題に即応する環境技術から地球環境問題を解決する最先端の環境技術まで幅広く展示を行い、川崎の地から国内外へ発信し、出展企業・団体と国内外の企業等とのビジネスマッチングの場を提供
	川崎温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議） 理事・副会長は当所副会頭 *同推進会議 運営委員会は当所企画広報部が		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	川崎市	市民や事業者など川崎市の多様な主体が一丸となって取り組む温暖化戦略。「CCかわさき（正式名称 カーボン・チャレンジ）」の戦略の基本的な考え方は、環境と経済の調和と好循環を推進し、持続可能な社会を地球規模で実現するため全市をあげて取り組むこと。
	「COOL CHOICE」セミナー開催（共催）	平成29年度	<input checked="" type="checkbox"/> 新規（平成29年より） <input type="checkbox"/> 継続	川崎フロンティアビル	テーマ 「企業を元気にする地球温暖化対策」 講師 鈴廣かまぼこ(株) 代表取締役副社長 鈴木梯介氏
	「COOL CHOICE」賛同	平成29年度	<input checked="" type="checkbox"/> 新規（平成29年より） <input type="checkbox"/> 継続	川崎フロンティアビル	地球温暖化対策のための国民運動。2030年に向けて、省エネ・炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資する快適な暮らしに繋がるあらゆる「賢い選択」をしていく。
	かわさきFM COOL CHOICE 川崎	平成29年度	<input checked="" type="checkbox"/> 新規（平成29年より） <input type="checkbox"/> 継続	かわさきFM スタジオ	かわさきFMを活用して、川崎におけるエコの発信を通じた「COOL CHOICE」スタイルの定着事業への協力。かわさきFMでは30分番組への出演企業紹介。
	低CO2川崎ブランド等推進協議会 委員は当所副会頭 *同協議会 運営推進部会は当所企画広報部が対応		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	川崎市	市内企業が有する優れた環境技術によりCO2削減につながる製品・技術、サービスを認定・認証する「低CO2川崎ブランド」と「川崎メカニズム認証制度」について、市民、事業者、行政が連携・協働し、それぞれの強みを活かしながらより良い事業への発展を目指す。また、「低CO2川崎ブランド」等の認定・認証製品等の普及が、経済の活性化だけでなく市民生活を豊かにし、温室効果ガスの削減など温暖化対策に寄与するもの。

平成29年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		低CO2川崎ブランド等推進協議会「低CO2川崎ブランド」「川崎メカニズム認証制度」の認証結果(企業)を毎年当所会報にて紹介		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	当所	同協議会が目指す環境と経済の好循環による持続可能な低炭素社会の構築に向け、川崎の特徴・強みである優れた環境技術を活かした地球規模での温室効果ガスの排出削減に貢献する認証制度の認定・認証等を周知PR。
		当所ノー残業ディを実施	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	当所	毎週水曜日ノー残業ディ 18:00までに原則退所
4	独立行政法人 環境再生保全機構	環境配慮のための実行計画の策定と実施	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成18年より)	執務室内・催事会場等	<p>環境配慮のための実行計画として、以下のⅠからⅨの区分に該当する項目を定め、業務活動がエネルギー及び資源の有効利用を図るものとなるよう、役職員及び各部署で積極的に取り組んでいく。イベント等については役職員だけに留まらず請負先にも意識の改革を積極的に求めていく。</p> <p>Ⅰ エネルギー (電気使用量の削減) Ⅱ 省資源 (用紙類の使用料削減) Ⅲ 節水 Ⅳ 廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理 Ⅴ イベント等の実施における環境配慮 Ⅵ グリーン購入の推進 Ⅶ 温室効果ガス排出量の把握 Ⅷ 役職員に対する啓発及び社会貢献 Ⅸ 削減目標 (電気使用量、用紙使用料、ごみ排出量)</p>
		クールビズ、ウォームビズの実施	クールビズ 5/1~9/30 ウォームビズ 11/1~3/31	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	職場内等	10/1~3/1についても、クールビズを職員個々のライフスタイルの中から模索しウォームビズに自然につなげる。また、ポスター等の掲出で普及啓発を図る。
		川崎国際環境技術展	2/1~2	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	とどろきアリーナ	当機構の環境配慮の取組についてパンフレットや環境報告書を用いてアピールした。

平成29年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
5	国立研究開発法人 新エネルギー・産業 技術総合開発機構	温室効果ガス排出抑制 に向けた取組 ①オフィスの省エネルギー対策（照明(LED) の間引き消灯、未使用時のOA機器の電源オフの励行他） ②クールビズ、ウォームビズの推進	①通年 ②クールビズ（5月～10月）、 ウォームビズ（11月～3月）	□ 新規 ■ 継続(平成23年より)	オフィス執務室内	温室効果ガス排出抑制に向けた取組を継続して実施した。 ①オフィスの省エネルギー対策・・・ ・照明(LED)の執務時間中の間引き消灯、昼休み中の全消灯、未使用時のOA機器の電源オフの励行等実施した。 ・シンククライアントPCの切替に伴う情報処理機器の性能の向上により、OA系の電力消費量について約4割削減した。 ・内部会議や打合せについてペーパーレス化の取り組みを徹底し、複合機の利用及び用紙使用量について約4割削減した（ノートPCを用いた会合を徹底。また、複合機の数削減）。 ②クールビズ、ウォームビズの推進・・・ ・クールビズ（5月～9月）、ウォームビズ（11月～3月）の取組を実施。夏季、冬季の室温設定の基準を設け、服装面等での工夫を励行した。

平成29年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		<p>機構の新たな温室効果排出抑制に係る実施計画として「国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構における温室効果ガス排出抑制等のための実施計画」を策定。</p>	3/22	<p><input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）</p>	<p>機構（本部、支部等）が主として行う事務及び事業を対象とする。</p>	<p>2013年度を基準として、機構の事務及び事業に伴い直接的に排出される温室効果ガスの総排出量を2030年度までに40%削減することを目指す。また、中間目標として、2020年度までに20%削減を目指すことを定めた。</p> <p>この他、個別対策に関する目標として、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 機構の使用する車（以下「機構車」という。）に占める次世代自動車の割合 2016年時点で機構では既に100%の次世代自動車を導入しており（ハイブリッド自動車2台、燃料電池自動車1台）、中間目標の達成に向けて、次世代自動車の割合を引き続き維持する。</li> <li>2. 機構車の燃料使用量 機構車で使用する燃料の量を、2013年度比で、2020年度までに概ね50%以上削減することに向けて努める。</li> <li>3. LED照明の導入割合 LED照明の導入割合を、2020年度までに90%以上とすることに向けて努める。</li> <li>4. 用紙の使用量 用紙類の使用量を、2013年度比で、2020年度までに概ね40%以上削減することに向けて努める。</li> <li>5. 執務室の単位面積当たりの電気使用量 執務室の単位面積当たりの電気使用量を、2013年度比で、2020年度までに概ね15%以上削減することに向けて努める。</li> </ol> <p>の5点を定めた。</p>
6	川崎市工業団体連合会	エコ化事業補助金の会員向け説明の実施	6月～	<p><input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成26年より）</p>	川崎市産業振興会館	<p>当工業団体総会等において、外部委員会活動の報告等として同制度の説明を行い、周知を図る。</p>
		ホームページ等を通じた節電・省エネ支援事業の紹介	6月～	<p><input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）</p>	当会ホームページ等	<p>国や川崎市から節電対策が示された場合や、省エネ等に関する補助事業等について、当会の会合やメール、ホームページにより、会員への周知を引き続き行い、節電・省エネ対策を呼びかけていく。</p>

平成29年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		事務所節電の実施	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	川崎市産業振興会館 内当会事務室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼休みの全消灯</li> <li>・必要時以外の事務室50%消灯</li> </ul> などにより事務所の節電に努める。
		啓発リーフレットなどがあるときは、会員への周知に努める	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	川崎市産業振興会館 ほか	事務室への掲出および会議等での配布
7	JFEスチール(株) 東日本製鉄所	製造プロセスにおける先進技術の導入による省エネルギーの推進	平成29年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	東日本製鉄所（京浜地区）	生産動向・電力需給見通しを見極め、有効な取組みを実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高効率圧縮機導入による電力使用量削減</li> <li>・蒸気放熱ロス削減による省エネルギー</li> <li>・製造プロセス新技術導入による省エネルギー</li> </ul>
		節電対策の推進	平成29年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	東日本製鉄所（京浜地区）	継続的に有効な節電対策を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・クールビズ期間の拡大</li> <li>・廊下の消灯</li> <li>・空調温度の適正化</li> <li>・昼休みの消灯・OA機器停止</li> </ul>
8	日本電気(株) 玉川事業場	9号館スマートビル化推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より）	玉川事業場	9号館を設備リニューアルに併せてスマートビル化構築実施。導入した設備を継続運用。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・人検知連動による空調制御</li> <li>・LED照明制御システム</li> <li>・高効率受電設備の更新</li> <li>・Low-Eガラス</li> <li>・外壁遮熱塗料による断熱強化</li> <li>・太陽光発電、小型風力発電の創エネルギー設備</li> <li>・中型蓄電池導入（164kWh）</li> </ul>
		照明LED化	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	玉川事業場	事業場LED化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・約5823灯の蛍光灯をLED化</li> </ul>

平成29年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		節電対策の推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	玉川事業場	①空調・熱源の省エネチューニング改善 ・空調機チューニング 温度・運転時間・間引き運転見直し OAC空調・VAV制御調整 ・冷凍機設定温度変更 ②ベース照明の省エネ ・照明間引き ・照明タイマーの運用改善 ③マシン室サーバー空調機台数削減 ④エレベータ運転台数削減 ⑤セントラル空調機の運転時間短縮
		省エネ節電啓発活動	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	玉川事業場	①クールビズ（5～10月）、ウォームビズ（11～3月） ②省エネ委員会開催（2回/年）による情報展開 ③省エネ月間イベント開催（講演会、パネル展示）
9	東芝エネルギーシステムズ(株) 浜川崎工場	設備投資による省エネ施策の展開	右記記載	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	事業場内	空調設備更新（平成29年/8月）、生産ライン再編に併せた天井照明のLED化（メタルハライド灯⇒LED灯）、生産工場天井照明のLED化（水銀灯⇒LED灯）、SF6ガス集中監視装置の更新などの省エネ投資を実施。
		ピーク予測に基づいた生産方式見直しによる施策の展開	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より） ※震災以降	事業場内	集中生産による電気炉の期間停止（稼働日換算：34日間）、蒸気配管の補修および蒸気供給の計画停止（8日間）、夜間/休日電力量の見える化などピーク予測に基づいた生産方法の柔軟な変更による省エネを実施。
		全員参加型の省エネ施策の継続実施	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	事業場内	工場長メッセージの発信（6月：環境月間、2月：省エネ月間）、省エネパトロールの強化、エネルギー多使用設備の運転方法見直し、電力使用量可視化（工場正門に電子掲示板にて掲示）、一斉退社日/臨出無し日徹底などによる従業員意識の高揚、空調抑制（夏28℃、冬18℃）、照明の間引き、個人PCの電源停止/エコモード設定、クールビズ（5/1～9/30）、ウォームビズ（冬季）など、全員参加型の取り組みを実施。
10	富士通(株) 川崎工場	グリーン電力	4月、12月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成20年より)	川崎工場	構内を開放し、一般の皆様をお招きするイベント（富士通フェスティバル春まつり川崎/イルミネイト川崎）で使用する電力にグリーン電力（風力）を使用。

平成29年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		栗木山王山緑地保全活動	6月、11月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年より)	栗木山王山特別緑地保全地区	川崎市が保有する栗木山王山特別緑地保全地区(麻生区)において、保全管理計画の策定から川崎市と協働で管理し、社員ボランティアによる荒廃林の手入れ作業、独自ICTを活用した生物調査等を行い、良好な里山への再生を行う。
		出前授業	8月	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続	幸区役所	地球環境問題の改善のために、今できることだけでなく、将来の仕事の中での環境活動を行う事の重要性に気づいてもらいます。また、子どもたちの環境に関する職業観を広げ、幅広い職業観を育成します。この授業を通して自分のなりたい将来の仕事の中でどのような環境活動ができるかを考えていただきました。
		カーボンチャレンジ等々カ	6月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より)	等々カ緑地	カーボンチャレンジエコ戦略の一環として、川崎市、川崎市公園緑地協会、川崎フロンターレと協働でCO2削減に取り組むものであり、等々カ緑地でCC等々カ主催による低炭素、資源循環、自然共生を呼びかける啓発イベント「エコ暮らしフェア」を開催。CCとどろきブースでは、出前授業で実施しているタブレット教室を開催し、サポーターとしてどのような環境活動ができるかを考えていただきました。
		体験の機会の場合	12月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	川崎工場	「環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律」に基づき、環境教育等に取り組む事業所として「環境教育等に係る体験の機会の場合」を2013年から認定されております。今年度より、事業内容を変更し「タブレットPCを用いた環境教育」を近隣小学校5年生に実施しました。
		オフィス照明LED化	6月、10月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	川崎工場	オフィス照明のLED化
11	味の素(株) 川崎事業所	無駄のない資源の利用	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	川崎工場エリア	各生産ラインでの「収率アップ」「トラブル由来の廃棄物削減」を通年を通じて実施。 指定フロン機器の更新推進、建屋照明のLED化推進を実施。
		技術開発支援、事業支援	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	研究所エリア	生産に伴う副生物の有効利用の推進、包材仕様の変更、原料ロス削減等の技術支援を実施。
12	東京電力パワーグリッド(株) 川崎支社	川崎火力発電所の高効率発電(MACC II)の安定した運転継続	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	千鳥町	川崎火力発電所の安定した運転継続により、燃料使用料およびCO2排出量の削減をはかる。

平成29年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		川崎火力発電所の安定した蒸気供給事業	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	千鳥町	川崎火力発電所の高効率発電プロセスから抽出した蒸気を近隣コンビナート地区の工場10社への安定供給により、省エネルギー・CO2削減をはかる。
		大規模太陽光発電設備(メガソーラー)の安定した発電継続	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	浮島、扇島	大規模太陽光発電設備(メガソーラー)の安定した発電継続により、CO2排出量の削減をはかる。
		事業所内での省エネ・節電の取り組み	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	東京電力グループ各社の全ての施設および関係会社施設	電力需給の逼迫が予想される夏期・冬期において、安全面・環境衛生面に配慮しつつ省エネ・節電を実施。 ○空調設定温度の管理(夏期:28℃、冬期:19℃) ○エレベーターの間引き運転および近隣階への階段利用 ○業務に支障のない範囲で照明の消灯、昼休みの消灯 ○OA機器の省エネ機能の活用 ○クールビズ、ウォームビズの実施 等
13	東京ガス(株) 川崎支店	地球においしい「エコ・クッキング」の開催(環境局-家庭教育学級)	①9/27 ②9/28 ③11/7 ④2/16	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	①川崎中学校 ②南河原小学校 ③川崎市立川崎高校 附属中学校 ④白幡台小学校	小中学校PTA・保護者の方対象に実施。 環境局様からエコ・クッキングの講話をいただき、調理実習。 調理実習後、参加者の方のご試食。
		環境イベントへのブース出展	①6/17 ②8/4 ③8/9	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	①エコ暮らしこフェア(中原区) ②エコフェスタ(多摩区) ③子供エコフェア(幸区)	ポリエチレン管(ガス管)の端材を利用したリサイクルの実演 ・万華鏡づくり
		地球温暖化防止啓発に係る出張授業	通年 (25校、79クラス)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	川崎市立小中学校への出張授業	授業内容(プログラム)省エネ&食育 ・燃料電池って何だろう(13校、37クラス) ・育むエコ食 実習(6校、22クラス) ・育むエコ食 コラボ方(1校、4クラス) ・育むエコ食 講義(5校、16クラス)
		区の主催するイベントへの協力	①9/16 ②11/25	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	①企業市民交流Day(川崎区) ②あさおの地産地消エコ・クッキング(麻生区)	①ポリエチレン管(ガス管)の端材を利用したリサイクルの実演 ・万華鏡づくり ②麻生区でいろいろな野菜が栽培されていることを知り、地元の新鮮な野菜を使って親子で一緒にエコ・クッキングを学習する。

平成29年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		事業所内（川崎ビル）の取り組み	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	東京ガス川崎ビル	昼休み時間の職場内消灯、不使用場所の消灯の徹底、健康および省エネのための「2UP・3DOWN運動」、ゴミ分別の徹底など、「川崎ビル生活マニュアル（川崎ビル安全衛生環境委員会策定）」に基づき、川崎ビルに働く東京ガスグループ全員が省エネ行動を実践。
14	JXTGエネルギー(株)川崎製油所	クールビズの取組み	5/1～10/31	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	工場・事務所	地球温暖化防止および節電対策に貢献するため、クールビズの取組みを行った。”ユニフォームの軽装化”にも取り組んでいる。
		川崎国際環境技術展 出展	2/1～2	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	とどろきアリーナ	川崎市主催「川崎国際環境技術展2018」へ参加・ブース出展し、環境への取組みを紹介した。
		省エネルギーの推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	工場・事務所	毎月エネルギー管理委員会を開き、エネルギー使用状況をモニタリングし省エネ運転への改善活動を行っている。
		CO2の有効活用	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	工場	石油製品に付随して発生し大気へ放出していたCO2を回収し、ドライアイスとして有効活用を図ることにより、地球温暖化防止に取り組んでいる。
15	一般社団法人 川崎市商店街連合会	商店街が所有する街路灯のLED化の推進	平成29年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より)	市内商店街7カ所	商店街が所有する街路灯のLED化を推進し、29年度は7商店街で改修工事を図り、電気料とCO2排出量の大幅な削減に努めた。
16	川崎市新エネルギー振興協会	総合防災訓練への出展	8/27	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成28年より）	あさおふれあいの広場及びふれあいの丘	本イベントに出展し、災害発生時でも電力を確保できる蓄電池等を紹介することにより、市民の防災意識を高めるとともに、新エネルギーについて知名度を高める。
		川崎国際環境技術展 2018出展	2/16～17	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成20年より）	とどろきアリーナ	市内環境産業を市内外に発信する市内最大規模の国際展示会に出展し、当協会の取組情報を紹介することで、新エネルギーの普及促進に務める。
		講習会の実施	2/21	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成19年より）	川崎市産業振興会館 12階 会議室	新エネルギーの普及を目指し、会員企業の営業力向上を目的に、蓄電池及び太陽電池を販売するための知識を習得するためのセミナーを開催した、
		視察研修会の実施	3/16	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成20年より）	風力発電所（静岡県賀茂郡東伊豆町） 東伊豆温泉発電施設（静岡県賀茂郡東伊豆町）	会員企業の新エネルギーに関する知見をさらに拡充し、新エネルギー産業の振興につなげるため、視察見学会を実施する。29年度は、新エネルギー分野でも特に注目されている地熱（温泉熱）発電や風力発電施設を視察するため、ふじのくにしずおか次世代エネルギーパークのなかの東伊豆町を訪問。

平成29年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
17	一般社団法人 神奈川県トラック協会	ドライバー向けエコドライブ講習会	年8回	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成12年より)	Y-CC 川崎マリエン 他	受講者の効果測定を実施したところ、平均で20.2%の燃費改善効果があった。 (平成12年度より延べ受講者4,587名)
		エコドライブリーダー養成講座	年間4回	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成24年より)	Y-CC 川崎マリエン 他	社内のエコドライブ活動を推進する人材の育成を図るため、かながわエコドライブ推進協議会と共催した。
		日常点検講習	年間4回	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成27年より)	県内4カ所(川崎市外)	エコドライブに必要な日常行う車両の維持管理方法並びに環境に配慮した車両の使用方法を習得するため開催した。(神奈川県内の会員事業者対象)
		エコドライブ診断器(セーフティナビ)の貸出し	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年より)		エコドライブ診断器(セーフティナビ)を5台配置した上で、会員事業者に貸出し、広範的にエコドライブの意識を浸透させた。
		交通環境セミナー	年1回	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成23年より)	横浜情報文化センター	関係機関・一般県民等に業界が取り組んでいる交通環境対策等を広範的に周知するため、「交通環境セミナー」をかながわエコドライブ推進協議会と共催した。
		グリーン経営認証制度促進助成事業	6月～2月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		グリーン経営認証制度の普及拡大を図るため、新規認証取得事業者・更新事業者を対象に係る費用の一部を助成した。
		グリーン経営認証取得に関する勉強会	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	神奈川県トラック総合会館	グリーン経営認証制度の普及拡大を図るため、認証取得に関する勉強会を開催した。
		車内ゴミのポイ捨て防止啓発の推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		運転者のモラルの向上並びにグリーン経営認証取得に係る評価項目の従業員に対する環境教育を推進するため、車内ゴミのポイ捨て防止に係るチラシを各種研修会等に会員事業者に配布した。
		キー抜きロープの普及促進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		アイドリング・ストップを推進するため、会員事業者に配布するとともに、当協会の環境への取組を広範的にPRするため、啓発物として配布した。
		蓄熱マット等の助成	6月～2月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		アイドリング・ストップの推進に有効な蓄熱マット・蓄冷クーラー等の普及拡大を図るため、会員事業者に対して導入費用の一部を助成した。

平成29年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
18	公益財団法人 川崎市公園緑地協会	節電対策	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	公園緑地協会事務所	建物内の事務所以外の照明を消灯した。各施設及び事業所も節電を図った。事務所の一部に緑のカーテン（ゴーヤの植栽30m×4m）を設置して室内温度の低減を図った。
		地球温暖化対策		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		公園緑地協会の事業の一環として、緑化推進事業及び普及啓発事業として屋上・壁面緑化等の推進を図った。また公園内花壇への草花植付の拡大及び公園緑地での花と緑の講習会の実施等を行い、緑化の推進を図った。
		思い出記念樹「樹繫（きずな）」		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		市民100万本植樹運動として思い出記念樹「樹繫（きずな）」の配布を行い緑の普及啓発を図った。
		CC等ワカエコ暮らしこフェア		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	等ワカ緑地内等ワカ陸上競技場周辺	CC等ワカエコ暮らしこフェアに参加し、草花の種などを配布し、緑化推進を図った。
		「カーボン・チャレンジ等ワカ」		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	等ワカ陸上競技場	CO2削減として、Jリーグ試合開催時に川崎フロンターレ・富士通川崎工場・川崎市・当公園緑地協会の4団体協同でリユース食器を活用する「カーボン・チャレンジ等ワカ」事業を行った。
19	川崎市地域女性連絡協議会	ダンボールコンポストの利用推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	教育文化会館	生ごみ堆肥化「ダンボールコンポスト」によるゴミの減量をする。コンポストに必要な基材、ダンボールなどの取扱いをしている
		①廃食油の回収と石けん利用の推進 ②石けん学習会開催	①常時 ②7/24	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成11年より）	①教育文化会館 ②（株）ナイス川崎店	川崎市民石けんプラントが製造している安心安全な「きなりっこ」の普及啓発
		ライトダウンキャンペーン/LEDキャンドルナイトの実施	6/21、7/7	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より）	川崎駅前集合住宅	20時から22時までロビーの照明を消し、LEDキャンドルを点灯する。地球環境のこと、平和な未来を考えるきっかけにしよう。ライトダウンキャンペーン呼びかけ団体に登録。キャンドルナイトについては平成15年より推進。
20	麻生区クールアース推進委員会	あさお自然エネルギー学校	7/1	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成15年より）	麻生区役所	地球温暖化対策等をテーマにした講演会等の開催
		おひさまと遊ぼう	9/16	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成14年より）	麻生区役所（第4回あさお子育てフェスタに出展）	太陽光を動力とする器具の実演等

平成29年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		麻生区民まつり	10/8	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成15年より）	麻生区役所	ソーラークッカー等の展示、白熱電球とLED電球の消費電力の見える化などによる出展
		施設見学会	11/17	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成14年より）	王禅寺エコ暮らし環境館・資源化施設・処理センター、長沢浄水場、生田浄水場 太陽光パネル	地球温暖化対策に関連する施設への見学会の開催
		自然エネルギーイルミネーション	12/20～25	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成17年より）	麻生区役所ロビー	太陽光発電によるイルミネーション点灯
		麻生区役所太陽光発電設備設置15周年記念イベント「未来をひらく自然エネルギー～映画と講演のつどい～」	1/20	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成14年より）	麻生区役所	自然エネルギーをテーマにした映画の上映会と講演会の開催
21	「エコシティたかつ」推進会議	「エコシティたかつ」推進事業	平成29年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成21年より）	高津区役所他	<p>高津区における環境まちづくりの取組を総合的に展開できるよう、区内の各種施策の方向性を明確にした「エコシティたかつ推進方針（区民とともに協働で行う地球温暖化対策の取組を示す計画）」に基づき、方針に位置づけたアクションプランを、市民団体や区内企業、学校等と協働で推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●各種普及啓発活動の促進             <ul style="list-style-type: none"> <li>・「エコシティたかつ」推進フォーラムの開催</li> <li>・「たかつエコシティツアー」の開催</li> </ul> </li> <li>●「たかつの自然の賑わいづくり事業」の実施             <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門家と一緒に、水・緑・生きものの調査（外来の植物や生きもの探しを含む）を市民との協働で実施</li> </ul> </li> <li>●「学校流域プロジェクト」             <ul style="list-style-type: none"> <li>・区内公立小学校等（15校）で学校ピオトープを活用した環境学習支援と、校舎増築に伴い屋上ピオトープを設置した学校（1校）で完成式を実施</li> <li>・教職員向けに学校ピオトープを活用した環境学習支援の指導、育成として研修会（1回）を開催</li> </ul> </li> </ul>

平成29年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		「たちばな農のあるまちづくり」推進事業	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成21年より）	橋地区を中心とした高津区内	橋地区の地域資源である「農」を活用した魅力アップ事業として、21年3月に策定した推進方針に基づき、参加と協働による取組みを実施。 ●推進会議（年3回）・企画会議（年1回）の実施 ●地元野菜を農家さんが直売するファーマーズマーケット「高津さんの市」の実施（年11回） ●農業体験イベントの実施（年2回） ●たちばな風景写真展（約1ヶ月間）&撮影ツアー（年1回）の実施 など
		花と緑のたかつ推進事業	平成29年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より）	高津区役所他	区内各所にコンテナガーデンや花壇を設置し、その維持・管理を区民と協働で行い、花と緑のまちづくりを推進
		高津区環境まちづくり普及啓発事業	平成29年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成21年より）	高津区役所他	●明治大学理工学部建築学科の田中友章研究室と連携し、南原小学校及び橋小学校において、「小学校敷地丸ごと3D化プロジェクト」として、3次元スキャナーを用いて学校敷地の測定を行うとともに、各校でこの取組の成果を活かして出張授業を行った。 ●エコシティホール化の推進 ・川崎市地球温暖化防止活動推進センターとの連携による「エコシティホールツアー」の実施等により、環境啓発を行った。
		マルイファミリー溝口寄付金	平成29年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成22年より）	高津区内	地域から取り組む地球温暖化対策等の支援として、マルイファミリー溝口のレジ袋削減への取組みによる寄付金を高津区が推進する環境まちづくりの歳入として活用した。
22	かわさき市民共同おひさまプロジェクト	太陽光・太陽熱に関する設置のアドバイス事業	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成28年より）		分譲マンションがマンション管理組合として太陽光発電を設置するための提案書を作成し、NPO法人かわさきマンション管理組合ネットワークに提案した。
		川崎地域エネルギー市民協議会の構成団体としての活動	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成28年より）		・公共施設（川崎市、神奈川県）への太陽光発電設備を設置することを目的とする活動を行った。 ・川崎市と「川崎市地球温暖化対策推進基本計画改定」についての勉強会を行い、また特定の公共施設への設置可能性を聞くヒアリングを行った。 ・神奈川県に対しては、県施設の屋根貸し事業再開の動きかけを行い、屋根貸し事業に応募したが、結果は残念ながら採用されなかった。

平成29年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		おひさま1号機対応	随時	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	川崎市国際交流センター	発電データ収集を継続。
		おひさま2号機対応	随時	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	川崎フロンターレ麻生クラブハウス	集熱データを収集を継続。
		イベントを活用した普及啓発事業	7/2、11/4	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成20年より）		川崎市国際交流センターで行われたインターナショナル・フェスティバルと、多摩川せせらぎ館の河川敷で行われたおひさまフェスに出展し、自然エネルギーの普及啓発活動を行った。ソーラークッキングと太陽光発電を実演し、マンション太陽光発電設置呼びかけなどの情報発信を行った。
		情報発信事業	随時	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成20年より）		プロジェクトレターNo.15を作成し、会員及びこれまでの自然エネルギー事業への協力者に送付した。また、当プロジェクトのホームページに掲載し、情報発信を行った。
23	グリーンコンシューマー普及会議	エコショッピング・クッキングの推進	7/26、7/29、8/4、9/8、12/16、2/6 他	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成15年より）	高津市民館、幸区役所、多摩市民館、白旗台小学校 他	普及啓発活動を企画し、幸区役所、高津市民館、多摩市民館等の「自主企画」「夏休み自由研究講座」「エコフェスタ」「出前講座」「講座の一環として」で行い、他に各種イベントに参加した。
		学校への出前講座	5/30、6/26、9/5、9/8、9/12、10/20 12/8、12/11、12/19、1/23	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成15年より）	玉川、長尾、小田、白旗台、宮前平、向、御御幸、上丸子、南百合丘、登戸、片平、平、各小学校	「地球温暖化」「グリーンコンシューマー10原則」「エコショッピングクッキング」「食品ロス」「エコラベル」「旬と地産地消」「マイバッグ」「フェアトレード」に新規の「食べ物をめぐる旅」を加えてタウンテーブル方式で講座を行った
		マイバッグづくり	6/17、8/3、8/20、11/18	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成12年より）	等々力緑地、生田緑地、高津市民館 他	マイバッグに絵柄を描いて、買い物にマイバッグ持参を呼び掛けた。
		ブレーメン通り商店街との協働、1店1エコ運動の推進、夏休み自由研究、消費生活展、環境フォーラム、高津市民自主学級等、各種イベントに参画	6/17、6/28、7/3、7/24、7/26、7/29、8/3、8/4、10/7、10/8、11/18、12/4、12/16、2/6	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成14年より）	ブレーメン通り商店街、総合教育センター、高津市民館、溝ノ口駅自由通路 他	ブレーメン通りエコ調査隊など行政や商店街、各事業者との協働、自主企画でグリーンコンシューマー講座など普及活動を展開した。

平成29年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
24	学校法人 聖マリアンナ医科大学	廊下等窓ガラスフィルム張	通年	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	病院本館・別館渡廊下、教育棟	直射光を遮ることで室内の温度上昇を抑えた。
		ヒートポンプチラー更新	3月	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	難病治療研究センター	既設冷凍機更新に際し容量を小型化し、台数を増やすことで運転の最適化を図った。（2基より3基に更新）
		共用部廊下等の照明LED化	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成28年より）	病院本館、病院別館、東館、聖堂、難病治療研究センター	病院廊下等共用部の照明をLEDランプに更新した。
		ターボ冷凍機更新	3月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成28年より）	病院別館	経年劣化のため、高効率タイプの機器に更新した。（2台目）
		蒸気のドレン回収率管理	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	キャンパス全体	機器の点検の他、発生蒸気量と還水のドレン回収率を管理することで、蒸気、ドレン還水の漏れを判断し、漏れ箇所を修理することでエネルギーロスの削減を図った。
		誘導灯LED化	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成26年より）	病院本館、東館	劣化した誘導灯をLEDタイプに更新した。
25	学校法人 明治大学	「ECO ACT MEIJI 明治大学環境展」の開催	12月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	生田キャンパス中央校舎	環境保全にかかわる教育活動の一環として、教職員・学生へ環境問題・環境保全にかかわる情報とともに、本学の環境保全活動を紹介し、環境保全についての関心を高めるために実施する。
		照明器具をLEDに更新	8月～9月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成17年より）	図書館	図書館閲覧室の照明を水銀灯からLEDに交換
		クールビズの実施	5/1～10/31	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	キャンパス全体	省エネルギー対策等を更に促進するため、冷房の設定温度を維持するとともに、軽装による執務の実践を推進する。
		空調期更新工事	2月～3月	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	第二校舎4号館（東棟）	ビルマルチパッケージエアコンを省エネタイプに更新

平成29年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
26	慶應義塾大学	節電推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より）	新川崎タウンキャンパス各研究棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的に、平成28年度と同様に、以下の取組みを継続的に実施した。</li> <li>・大学の節電目標の「平成29年度の使用量を超過しないよう抑制すること」を明確にし、キャンパス内にメールや掲示で周知した。</li> <li>・空調温度28℃以上設定（夏季）、20℃以下設定（冬季）を周知徹底した。</li> <li>・照明器具については、LED化を実施した。</li> <li>・省エネ型空調機の更新を実施した。</li> <li>・クールビズ（5月1日～10月31日）・ウォームビズ（12月1日～3月31日）を奨励し、節電に努めた。</li> </ul>
27	(株)川崎フロンターレ	リユース食器事業	川崎フロンターレホームゲーム開催時	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成21年より）	等々力陸上競技場	CC等々力（川崎市・富士通川崎工場・川崎市公園緑地協会）の取組みとして、競技場内で販売されるうどんなどの食器について、リユース食器を活用している。
		CC等々力エコ暮らしこフェア	6/17	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	等々力陸上競技場	同じくCC等々力の取組みとして、ホームゲーム時にイベントを開催し、川崎市内を中心とした環境保全活動を行う各団体がJリーグクラブである川崎フロンターレを通して、広く地域に対してPRしていただく機会を提供した。
		多摩川エコラシコ	11/12	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成20年より）	多摩川河川敷	川崎フロンターレ選手会の社会貢献活動として、地元の環境団体との協力によって多摩川清掃活動を実施。
28	かわさきコンパクト委員会	かわさきコンパクト冊子	2/1発行	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）		参加企業・団体の昨年度の取組みを掲載した冊子を発行・配布
		かわさきコンパクト交流会の開催 2回		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）		参加企業・団体以外からも広く参加者を募り開催。昭和電工株式会社のSDGsの取組みを見学を交え実施。SDGsについての勉強会と交流会を開催。
		かわさきコンパクトセミナー	2/1	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）		NPO法人ACEのSDGsに関連した取組みを学ぶ講演会を開催。国際環境技術展で、末吉参与と末吉里香さんの対談を開催し、コンパクトや環境対策、エシカルなどの取組みを広く周知した。
29	NPO法人 川崎フューチャー・ネットワーク	再生可能エネルギー紹介	5/14、28、11/4	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	公害フェスタ、おひさま春まつり、おひさまフェス&星空上映会	再生可能エネルギー、省エネ、エネルギーミックスなどを、パネルなどで紹介。クイズなども実施。

平成29年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		木質バイオマス ペレットストーブ実演	5/3、14、27 11/11	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	登戸まちなか遊縁地、 おひさま春まつり、 多摩憲法まつり	木質ペレットを使って、焼き芋などを作り、木質バイオマスの活用による森林の手入れ、その効果、森林の適正管理によるカーボンオフセットの仕組みなどを説明。 自然エネルギーを体感してもらっている。
		自転車発電の実演	11/4	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成27年より）	おひさまフェス&星 空上映会	自転車発電を借り、子どもたちや親子などに漕いで発電することを体験してもらうことにより、電気を作る大変さを知ってもらい、興味を持つとともに、電気の大変さを知って節電について理解を進めている。
30	コアレックス三栄(株) 東京工場	難再生古紙の再生処理	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	段ボール箱に入れて持ち込まれる機密文書や川崎市内の家庭から出る紙ごみなど難再生古紙のみを原料としてトイレットペーパーを生産している。 (古紙の再利用はCO2発生の削減などに貢献)
		下水の水を再利用	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	工場内の用水の2/3は、下水処理場で高度処理された水を利用。
		焼却灰のリサイクル処理	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	工場内で発生する排水より回収されたスラッジ(泥)を焼却した後の灰は市内のセメント工場で再利用されている。
		廃プラの利用	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	古紙の溶解・精選処理工程で排出された廃プラを燃料としての再利用。ガスの使用削減に貢献。
		金属クズのリサイクル	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	古紙の溶解・精選処理工程で選別された金属クズはリサイクル業者をとおして再利用してもらっている。
		工場見学の受け入れ	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	年間4000人を上回る国内外の見学者を受け入れ、当社で行われている循環資源の実態をとおして環境保全の大切さについて理解を求めている。
		環境ISO活動推進活動	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成16年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	川崎ゼロエミッション工業団地組合員企業として参加 ガス・電気の使用量削減および製品資材の使用ロス削減を目標にしたISO14001活動継続中。
		東京湾水質一斉調査への協力	8/2	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	川崎市環境対策課へ測定結果(COD、水温、塩分、DO、透明度)を報告。

平成29年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		川崎国際環境技術展への出展	2/1～2	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より)	東京工場 (川崎区水江町6-10)	廃棄物・リサイクル技術関連の出展参加
31	JFEブラリソース(株)	容器包装プラスチックのリサイクル	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成12年より)	全社	容器包装リサイクル制度に則り、各自治体から容器包装プラスチックを受け取り、高炉還元剤、コークス炉化学原料、材料リサイクルを行い、再資源化する。材料リサイクル製品の「NFボード®」は、低CO2川崎ブランドに選定されると共に、川崎メカニズム認証も取得している。
		リサイクルプロセスの効率化による省エネルギーの推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成12年より)	全社	容器包装プラスチック処理プロセスの効率化により、電気、Cガス、蒸気、化石燃料、用水の削減を図り、省エネルギーを推進している。
		クールビズ ウォームビズの実施	クールビズ(5月～10月) ウォームビズ(12月～3月)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より)	全社	クールビズでは空調の室温を原則28度、ウォームビズでは20度以下とすることを継続し、節電に努めている。
		事務所節電の実施	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より)	事務所	昼休みの全消灯、必要時以外の消灯により事務所の節電に努めている。
		工場見学の受け入れ	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成12年より)	全社	毎年多数の国内外の見学者を受け入れ、当社の事業内容を紹介すると共に、容器包装プラスチックリサイクルについて理解頂き、資源循環、環境保全の大切さを啓発している。
		川崎国際環境技術展2017への出展	2月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年より)	とどろきアリーナ	市内環境産業を市内外に発信する市内最大規模の国際展示会に出展し、当社の事業内容を紹介することと共に、容器包装プラスチックのリサイクルについてご理解頂いている。
		エコプロダクツ2016への出展	12月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成25年より)	東京ビックサイト	環境配慮型製品・サービスに関連した国内最大級の展示会に出展。JFEグループブースおよび川崎市ブースにて当社の製品を紹介し、リサイクルの概要や皆様のゴミの分別がリサイクルの「見える化」に繋がるか、わかりやすく説明する。
		グリーン電力証書	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成27年より)	全社	グリーン電力証書を購入し、CO2削減に貢献する。バイオマス発電による電力20,000kwhを購入した。
		工場内照明のLED化	通年	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成27年より)	工場	工場内照明をLED化し、電力削減を実施した。

平成29年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
32	ケイエスピー熱供給(株)	所内節電	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より)	当施設内	施設内における使用区画外の照明灯スイッチ「断」の徹底
		省エネ推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より)	当施設内	作業区画内の室温(28℃)維持管理の徹底
33	(株)渡辺土木	オフィスの省エネルギー対策(照明(LED)の部分消灯)	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成22年より)	社内	照明(LED)の執務時間中の間引き消灯、昼休み中の全消灯、未使用箇所の消灯の推進(仕組みづくり・周知・実行)
		未使用時のOA機器の電源オフの励行他)	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年より)	社内	未使用時のOA機器の電源オフの励行
34	昭和電工(株) 川崎事業所	アルミ缶リサイクル活動	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成13年より)	社内	全従業員参加で参加率100%(全員が毎月1缶以上回収)を目指して活動を行っている。 2017年実績 参加率94.5%
		CO2ダイエット活動	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年より)	社内	メニューの中から従業員自ら取組み項目を選択、1日削減量目標を決めて毎月実績を登録。
		プラスチックリサイクル設備 工場見学	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成15年より)	社内	年間を通じてプラスチックリサイクル設備の工場見学を実施(ホームページ、あるいは電話等で申込み) 年間見学人数 1,920名
		産業廃棄物削減、ゼロエミッション継続	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より) ※ゼロエミッション	社内	産業廃棄物の有効活用・再資源化を通じ、最終埋立処分量削減に努めており、平成23年よりゼロエミッション(最終埋立処分率1%以下)を継続して達成中
		川崎国際環境技術展出展	2/1~2	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成20年より)	とどろきアリーナ	川崎市主催「川崎国際環境技術展2017」出展
		川崎区企業市民交流事業推進委員会・川崎区役所合同「かわさき環境DAY」出展	3/27	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	川崎市役所第3庁舎	パネル展示とドライアイスを用いた科学実験教室を実施。川崎市内在住の小学生が参加。
		文部科学省主催「子ども霞が関見学デー」へ参加・ブース出展	8/3	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成26年より) ※不定期	文部科学省	プラスチック循環利用協会と共同で、プラスチックのキーホルダー作りを実施。(会場:千代田区 文部科学省)

平成29年度 地球温暖化対策の取組実績

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
		川崎区企業市民交流事業推進委員会・川崎区役所合同「知ろう！学ぼう！かわさき企業市民交流Day」出展	9/16	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	ルフロン川崎	パネル展示とドライアイス等を用いた科学実験教室を実施。（ドライアイスに液体洗剤や水をかける実験、アンモニア水やレモンの搾り汁、ドライアイスを使ってマローブルーという紅茶の色を変化させる実験等）
		緑のカーテン実施	通年	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	社内	川崎市みどりの事業所推進協議会より種苗をいただき、春～夏にかけて事業所内でゴーヤー・あさがお・ひょうたん等を栽培し、緑のカーテンを製作。
35	一般社団法人 日本フランチャイズチェーン協会	低炭素社会実現に向けた気候変動キャンペーン「Fun to Share」への参加	平成26年4月より継続して実施	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成26年より）	会員企業の店舗	環境省「Fun to Share」に参加し低炭素社会の実現のため、LED照明等の高効率照明、インバータ式冷凍・冷蔵、空調機器等の省エネ機器、太陽光発電装置等の自然エネルギー等の導入を進めることにより省エネルギー対策に取り組んでいる。
		クールビズの取組み	5月～10月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成25年より）	会員企業の店舗	地球温暖化防止及び節電対策に貢献するため、会員企業に対してクールビズの取組みを呼び掛けた。会員企業では”店内を適正温度に設定”、”ユニフォームの軽装化”等、各企業がそれぞれの取組みを実施した。
		ウォームビズの取組み	11月～3月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より）	会員企業の店舗	地球温暖化防止及び節電対策に貢献するため、会員企業に対してウォームビズの取組みを呼び掛けた。会員企業では”店内を適正温度に設定”するとともに、お客様に対して”あたたかい商品”の販売を行う等、各企業がそれぞれの取組みを実施した。
36	ペットリファインテクノロジー(株)	設備の改善活動	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成25年より)	本社工場	(1)ユーティリティー使用量削減（電気・都市ガス）によるエネルギー消費原単位の削減5%（2015年度比） ※操業日数換算 (2)晶析循環ポンプ4台運転→2台運転による電力削減 (3)EG精製設備入口原液加熱蒸気使用量削減180kg/h(2015年度比)
		エネルギー使用の合理化活動	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成26年より)	本社工場	(1)蒸気設備 スチームトラップの更新 (2)全体設備 保温の保全 「保温の確認はサーモグラフィーを使用して修繕・更新する。」